



今年度最後の訓練として、近隣の原子力施設の事故を想定した防災訓練を実施しました。訓練は時短と参加人員を最小限にして、新型コロナウイルス感染対策を行いました。



備蓄についての説明を担当者から受けました。使い捨て食器の数や出庫の手順と保存水・食料等の設置場所・有効期限等について全員で周知しました。



陽圧機と汚染物質を取り除くフィルター等について、操作手順や注意事項を担当者より説明を受けています。



非常用ポータブル発電機の準備を行っています。オイルやガソリンを実際に発電機に入れる所から全員で体験しました。



ポータブル発電機を始動させています。約1年ぶりの始動なので、なかなかエンジンがかかりませんが、コツを掴むと誰でも始動できていました。